

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査

＜数学＞全国平均を上回り、成果を出せた。課題は応用問題等への対応力を上げれるようにしていく。

＜国語＞全国平均を上回ることはできなかった。今後は基礎学力の向上を目指す。

○中学生チャレンジテスト(3年生)

＜成果＞数学が大阪府平均を上回り、理科も平均まであと少しというところまで上げることができた。

＜課題＞国・社・英を大阪府平均まで近づけるように、基礎基本の学力を定着させる。

○大阪市英語力調査(GTEC)において

- ・4つの項目すべてにおいて、大阪市平均に到達できていない。まずは基本的な学力の定着を目指していく。

○中学生チャレンジテスト(1年生・2年生)・中学生チャレンジテストplus

＜成果＞大阪府平均に対して2年生の数学が超えることができた。

＜課題＞大阪府、大阪市の平均から多くの教科がマイナスの数値となっているので、基礎学力の向上を目指していく。

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査

- ・2年生男子の「運動が好き」という生徒の中で体力合計点の平均は「40.5」、2年女子の体力合計点は「47.4」だった。

- ・2年生男子の「握力」「50m走」において、大阪市の平均を上回ることができた。女子においても「握力」で大阪市の平均を上回ることができている。

【今後に向けて】

生徒一人一人の学力向上が最優先事項だと考えている。そのためには授業内容の改善と工夫を教職員で考え、県外出張を経た教員が情報を共有して、授業力の向上を目指す。また生徒達の家庭学習の定着を図り、基礎学力を向上させることが重要と考えている。